

令和6年度第4回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

協議事項 11 外国人児童生徒への支援の拡充について

日本語指導を必要とする外国人児童生徒が増加傾向にある現状を踏まえ、外国人児童生徒への支援策について協議した。

今年度より開設した「日本語ひろば（初期日本語指導教室）」については、中央区以外での開設に加え、将来的にはオンラインの活用等の柔軟な運用を検討する必要があることや、授業通訳支援ツール「ポケトーク for スクール」の活用に当たっては、教員が授業で話す言葉遣いにも留意する必要がある等の意見があった。

協議事項 12 学校給食について

学校給食費の公会計移行と中学校給食全員喫食移行に係る進捗状況や今後のスケジュールについて確認した上で、運用上の課題等について協議した。

学校給食費の公会計移行については、教員の負担軽減に資する取組として意義があるとの意見があった。また、中学校給食全員喫食移行に向けては、喫食時間を十分に確保するための工夫が必要であることや、アレルギー対応や食数の管理を行うに当たっては、小学校でのノウハウやデジタル機器を活用する等、教員の負担軽減につながる運用を検討することが重要である等の意見があった。

協議事項 14 部活動の地域移行について

中学校部活動の地域移行について、神戸市では2026年度より平日・休日ともに、生徒が地域の方々とともに活動する方向で進めていくということや、今後のスケジュール等について協議した。

活動団体の公募を積極的に行っていくことや、子供たちや保護者、地域団体への説明を今後も丁寧に行い、円滑に移行を進めていく必要がある等の意見があった。